

大項目	中項目	小項目	備考
	D 関節突起骨折		
	E 顎関節脱臼		
	F 単純性顎関節炎		
	G 化膿性顎関節炎		
	H リウマチ性顎関節炎		
	I 痛風性顎関節炎		
	J 外傷性顎関節炎		
	K 変形性関節症		
	L 顎関節強直症		
	M 顎関節症		
	N 顎関節の良性腫瘍		骨軟骨腫症、滑膜骨軟骨腫症
	O 顎関節の悪性腫瘍		
	P 顎関節疾患の治療		

(IV) 主として全身に関連する疾患の病態と治療

大項目	中項目	小項目	備考
1 口腔・顎・顔面に異常を来す骨系統疾患・症候群	A 鎖骨頭蓋骨異形成症〈鎖骨頭蓋異骨症〉		
	B 大理石骨病		
	C McCune-Albright 症候群〈多骨性線維性骨異形成症〉		
	D 骨形成不全症		
	E Treacher-Collins 症候群〈下顎顔面異骨症〉		
	F Crouzon 症候群〈頭蓋顔面異骨症〉		
	G Goldenhar 症候群〈鰓弓症候群〉		
	H 口腔・顔面・指趾症候群〈OFD 症候群〉		
	I Apert 症候群〈尖頭合指症〉		
	J Marfan 症候群		
	K 基底細胞母斑症候群		
	L Peutz-Jeghers 症候群		
	M Gardner 症候群		
	N Pierre Robin 症候群		

大項目	中項目	小項目	備考	
	O	Papillon-Lefèvre 症候群		
	P	von Recklinghausen 病 (神経線維腫症)		
	Q	Sturge-Weber 症候群		
	R	Ramusay-Hunt 症候群		
	S	Beckwith-Wiedemann 症候群		
	T	Melkersson-Rosenthal 症候群		
	U	染色体異常		
	V	代謝・内分泌疾患		くる病、副甲状腺(上皮小体)機能異常、甲状腺機能異常、副腎機能異常、下垂体機能異常
2 口腔症状を呈する疾患	A	ウイルス感染症	ヒト免疫不全ウイルス (HIV)、ウイルス性肝炎、風疹、麻疹、水痘・带状疱疹、手足口病	
		細菌感染症	梅毒、破傷風、結核	
	C	免疫異常	a アレルギー	金属アレルギー、アレルギー性紫斑病、Quincke 浮腫
			b 免疫不全	後天性免疫不全症候群 (AIDS)

大項目	中項目	小項目	備考	
		c 自己免疫疾患	天疱瘡、類天疱瘡、関節リウマチ、全身性エリテマトーデス〈SLE〉、円板状エリテマトーデス〈DLE〉、Behçet病、特発性血小板減少性紫斑病〈ITP〉、悪性貧血	
		d 移植片対宿主病〈GVHD〉		
	D 内分泌障害、代謝障害			
	E 栄養障害			
	F 血液疾患、出血性素因	a 赤血球系疾患		
		b 白血球系疾患		
		c 出血性素因		
	G 血液疾患・出血性素因と観血的治療			
	H 口腔領域に関連して現れる心因性病態		気分（感情）障害、不安障害、解離性障害、身体表現性障害、心身症	
	I 薬物の副作用			
	J 口腔症状に対する治療			
	3 全身管理に留意すべき全身疾患・状態	A 呼吸器疾患		
		B 心臓・脈管疾患		
C 消化器疾患				
D 泌尿器・生殖器疾患				
E 神経・運動器疾患				
F 精神・心身医学的疾患				

大項目	中項目	小項目	備考
	G 血液・造血器疾患		
	H 内分泌疾患		
	I 代謝性疾患		
	J 免疫疾患		
	K 乳幼児		
	L 小児		
	M 高齢者		
	N 妊娠		
4 歯科における全身偶発症	A 血管迷走神経反射		
	B 過換気症候群		
	C 局所麻酔薬中毒		
	D アナフィラキシーショック		
	E 血管収縮薬による反応		
	F メトヘモグロビン血症		
	G 誤飲と誤嚥		
	H 全身疾患の増悪		
5 歯科治療時の患者管理	A 麻酔管理		
	B 術前管理		
	C 術中管理		
	D 術後管理		

各論Ⅴ 歯質・歯・顎・顔面欠損による障害とその他の口腔・顎・顔面の機能障害〔約24%〕

大項目	中項目	小項目	備考
1 病態	A 咬合・咀嚼障害		
	B 摂食・嚥下障害		
	C 構音・発語障害		
	D 審美障害		
	E 社会・心理的障害		
	F 顎関節症、口腔顔面痛		
	G ブラキシズム		
	H 睡眠時無呼吸症候群		
2 診察・検査・診断・前処置	A 診察		
	B 検査		咬合・顎機能の診察と検査、使用中の義歯の診察と検査、研究用モデルによる検査等を含む
	C 診断		
	D 治療計画の立案		治療法を選択を含む
	E 患者指導		
	F 前処置		
3 補綴装置の要件	A 生物学的要件		
	B 機能的要件		
	C 形態的要件		
	D 力学的要件		
	E 咬合力の支持様式		
	F 咬合様式		
	G 審美的要件		
	H 材料的要件		
	I 社会・心理的要件		
	J 栄養的要件		
4 クラウンブリッジによる治療	A 歯冠補綴装置の選択		
	B ブリッジの設計		
	C 支台歯形成		

大項目	中項目	小項目	備考
	D 支台築造		
	E プロビジョナルレストレーション		
	F 印象採得		
	G 作業模型の製作		
	H 顎間関係の記録		
	I 咬合器装着・調節		
	J ワックスパターン形成		
	K 埋没		
	L 鑄造、ろう付け、熱処理、研磨		
	M 口腔内試適		
	N 装着		装着時の患者指導を含む
5 部分床義歯による治療	A 印象採得		
	B 作業模型の製作		
	C 顎間関係の記録		
	D 咬合器装着・調節		
	E サベイング		
	F 義歯の設計		義歯の構成要素を含む
	G フレームワークの製作		
	H 人工歯の選択・排列・削合		
	I 歯肉形成		
	J 蠟義歯の試適		
	K 埋没、重合		
	L 咬合調整〈削合〉と仕上げ		
	M 装着		装着時の患者指導を含む
6 全部床義歯による治療	A 義歯の設計		
	B 印象採得		
	C 作業模型の製作		
	D 顎間関係の記録		
	E 咬合器装着・調節		
	F 人工歯の選択・排列・削合		
	G 歯肉形成		

大項目	中項目	小項目	備考
	H 蠟義歯の試適		
	I 埋没、重合		
	J 咬合調整（削合）と仕上げ		
	K 装着		装着時の患者指導を含む
7 インプラント義歯による治療	A オッセオインテグレーション		
	B インプラントの基本構造		
	C インプラント上部構造		
	D 外科処置		
	E 補綴処置		
	F 合併症		
8 特殊な装置による治療	A 顎顔面補綴装置による治療		
	B オクルーザルスプリントによる治療		
	C 摂食嚥下補助床による治療		
	D 構音補助床による治療		
9 管理	A リコール		
	B ホームケア、プロフェッショナルケア		
	C 残存組織の変化とその対応		
	D 咬合の変化とその対応		
	E 機能低下とその対応		
	F 補綴装置の破損とその対応		